

発 表 要 項

口演セッションは、現地での発表を基本といたします。

1 座長の先生へ

- (1) 指定講演、一般演題(口演) 座長の先生は、担当セッション開始30分前までに「座長受付」(1階 エントランスホール)にて到着の確認をお済ませください。また、担当セッション開始15分前までに、各会場内前方の次座長席にご着席ください。
- (2) 各セッションの進行は座長に一任いたしますが、終了時刻は厳守してください。

2 演者の先生へ(指定セッション、一般演題(口演) 共通)

(1) 当日のお願い

1) データ受付からセッションまでの流れ

- ① 担当セッションの開始30分前までに、「PC受付」にて発表データの試写を行い、データをお預けください。
ご自身のPCをご使用の場合も、必ずチェックをお願いいたします。
- ② セッション開始時刻の15分前までに、各会場の「次演者席」にご着席ください。

2) PC受付

日 時 : 10月6日(火) 8:00 ~ 17:30

10月7日(水) 8:30 ~ 17:30

10月8日(木) 8:30 ~ 10:50

場 所 : 札幌コンベンションセンター 1階エントランスホール

各日の最初のセッションは、PC受付も混み合いますので余裕を持ってご来場ください。

ご登壇セッションの開始1時間前までに、データチェックもしくはご持参のPCチェックをお済ませください。2日目・3日目のセッションにご登壇の際にも、1日目から受付可能です。

お持ち込みのメディアまたはPC本体をご提出いただき、必ず動作確認を行い、正常動作であることをお確かめください。

セッション終了後、お預かりしました発表データは事務局にて責任を持って消去いたします。

(2) 発表時間 演者の先生へ

- ・ 指定演題の発表時間、討論時間は指定時間の範囲内で各座長に一任しています。
- ・ 一般演題の発表時間は、各10分(発表7分、質疑応答3分)です。
- ・ 発表終了1分前に計時ランプが「黄色」、終了時間には「赤色」が点灯いたします。
- ・ 発表／討論時間の厳守にご協力ください。

(3) 発表用の機材はPC(液晶プロジェクター)のみです。OHP、ビデオ等での発表はできません。

- ・ 当日会場の発表用PCとして下記をご用意いたします。
- ・ OS : Windows11
- ・ アプリケーション : Windows版 Microsoft 365
- ・ 舞台上には、モニター、キーボード、マウスを設置いたします。発表の際は、発表者ご自身で操作してください。

(4) 発表データの仕様

PowerPointの「発表者ツール」は使用できません。発表用原稿が必要な方は各自ご準備ください。

- ・スライドのサイズは「16:9」を推奨します。「4:3」でご作成いただいても映写に支障はございませんが、画像が小さくなります。
- ・フォントは文字化け、レイアウト崩れを防ぐため下記フォントを推奨いたします。
日本語：MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝、
英語：Arial, Century, Century Gothic, Times New Roman

<データ発表の場合>

【データをお持ち込みの場合】

- ・発表に使用されるPowerPointに動画等を埋め込んでいる場合は、事前にダウンロードの上、埋め込みをお願いいたします。当日ネットワークエラー等を避けるため、URLのリンクは避けてください。
- ・発表データは、Windowsフォーマットのみとし、USBメモリのメディアにてご持参ください。CD-RW、DVD-RW等は不可です。
- ・文字化けを防ぐため、OSに標準搭載されているフォントにて作成してください。
(英語：TimesNewRoman, Arial, ArialBlack, ArialNarrow, Century, CenturyGothic, Courier, CourierNew, Georgia)
(日本語：MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝、メイリオ、MeiryoUI、游ゴシック、游明朝)
- ・作成した発表データは下記のとおりファイル名を付けて保存してください。
[例]セッション名_氏名→シンポジウム1_大阪太郎(数字以外すべて全角)
- ・メディアを介したウイルス感染の事例がございますので、最新ウイルス駆除ソフトでチェックしてください。
- ・セッションの進行に影響が出るため、PowerPoint付属機能の「発表者ツール」は使用できません。
- ・発表原稿が必要な方は、予めプリントアウトをご持参ください。
- ・発表データの言語は基本的に日本語で作成してください。
- ・念のためバックアップデータをご準備ください。

【PCをお持ち込みの場合】

- ・Macをご使用の場合は、PC本体をお持ち込みください。
- ・発表の際は、発表者ご自身で演台に設置してあるキーボードを操作していただきます。
- ・PC本体をお持ち込みの場合でも、バックアップ用データとして、USBメモリに保存したデータを必ずご持参ください。
- ・PCのACアダプターは、各自ご持参ください。
- ・会場でご用意するPCケーブルコネクタの形状はMiniD-sub15ピンおよびHDMIです。
この形状に合ったPCをご用意いただくか、この形状に変換するコネクタをご用意ください。
特に、Macの場合は必ず付属の変換コネクタをご持参ください。
- ・スクリーンセーバー、省電力設定、パスワードは予め解除してください。
- ・Macの場合は、ホットコーナーも解除してください。
- ・セッションの進行に影響が出るため、PowerPoint付属機能の「発表者ツール」は使用できません。
- ・発表原稿が必要な方は、予めプリントアウトをご持参ください。

・発表データの言語は基本的に日本語で作成してください。

3 発表論文の提出について

- (1) 特別企画、特別講演、教育講演、シンポジウムおよびワークショップの演者は、発言内容(演題名、所属、氏名)を含めて和文3,200字以内(図表、写真等は1点400字に換算)の発表論文を総会終了後、4週間以内に運営事務局まで提出してください。
- (2) 一般演題は予め発表論文を作成する必要はありませんが、一部の演題について総会終了後、機関誌「血液事業」編集委員長から論文としての投稿推薦を当該演者あてにお願いする場合があります。

4 お問い合わせ先

プログラム事務局(株式会社コンベンションリンクージ内)

TEL : 011-272-2151 Email: pr-sjbp50@c-linkage.co.jp

5 プログラム委員

下記の方々にプログラム委員をお願いいたしました。

芦田 隆司 石丸 健 岡崎 仁 紀野 修一 木下 朝博 木村 貴文 笹原 洋二
谷 慶彦 鳥本 悦宏 藤田 秀行 前野 節夫 松崎 浩史 宮田 茂樹
(敬称略、50音順)